

事務事業評価シート

H26(標準事業)

① 基本事項	事業コード	06009-1	事業名	有害鳥獣対策事業	部名	環境産業部
	基本施策の大綱	01:快適な都市空間の創造			室名	農政室
	基本施策	03:農林業の振興			財 会計	一般会計
	施策の方向	02:農業経営の安定化			務 款	農林水産業費
	戦略プロジェクト				科 項	農林水産業費
				目 目	農業振興費	

② 目的・概要	対象	市民
	目的	鳥獣による農作物被害が年々増加していることで、農家の生産意欲が減退し耕作放棄地の増加に繋がっているため、鳥獣捕獲、被害防止のため情報発信・侵入柵防止の設置への支援などを行い、有害鳥獣による農作物への被害防止に努める。

			24年度	25年度	26年度		
③ 指標	活動	① 名称	獣害被害防止対策事業補助金件数	計画値			
		補足		実績値	73	86	90
		単位			件	件	件
	② 名称	有害鳥獣捕獲頭数	計画値				
		補足	有害鳥獣捕獲業務委託等によるサル、イノシシ、シカの捕獲数	実績値	280	180	213
		単位			頭	頭	頭
成果	① 名称	被害防止対策面積	計画値				
		補足	鳥獣被害防止対策事業補助金を活用し被害防止を行った農地の面積件数	実績値	23.8	28.4	30.8
		単位			ha	ha	ha

年度計画				年度実績				
④ 事業の計画・実績					猟友会へ有害鳥獣駆除委託 捕獲数:サル99頭、シカ89頭、イノシシ25頭 獣害被害防止対策事業補助金件数 90件 30.8ha 鳥獣被害防止対策推進協議会補助金 551,394円 サル位置情報システム委託 地域での獣害対策勉強会 5回(出前トーク含む) 追い払い用火火の配布 約7万本			
			計画額	予算額	決算額	総人件費 ①		3,701
	事業費			20,209	17,497	一般職員人件費 ②	3,701	平均給与額×③
	国庫支出金					所要人員 ③	0.50	
	県支出金					臨時職員人件費 ④		
	地方債					受益者負担額 ⑤		
	その他					受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥
	一般財源			20,209	17,497			
	再掲	翌年度への繰越額						
		前年度からの繰越額						
	総人件費		①	3,701				
	総コスト		⑥	21,198				

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	地域住民への勉強会の開催や位置情報を利用した被害対策を講ずるための環境整備等の実施により効率的な被害防止の推進を図ることができた。 防護柵設置の資材費支援(補助金)による農地の囲い込みによる被害防止ができた。 市内猟友会への有害鳥獣捕獲業務委託等により、サル99頭、シカ89頭、イノシシ25頭を捕獲した。	総合判定	B
				まずまず進んだ

⑤ 事業の評価	【反省点・課題】	猟友会や亀山サルの会の協力を得て、獣害捕獲や追い払いなどを行っているが、サル、シカ、イノシシの増加や農作物への被害は増加傾向にある。
	【改善の方向性】	新たな獣害対策についての調査や研究を行うとともに、集落で追い払いを行うための勉強会を専門家を入れて開催する。 また、まとまった農地での防護柵を設置し、獣害被害の防止につなげるため、獣害被害防止対策事業補助金の上限額や補助率などを検討する。

事業目的の妥当性: 適切	有効性: 適切	最終評価確認者: 農政室長 宮崎 哲二
--------------	---------	---------------------